

安全情報

ケアンズ出港時に安全に関する情報をご案内します。説明をよく聞き、実演をご覧ください。

救命胴衣

救命胴衣(ライフジャケット)はキャビン前方のロッカー内です。

海洋情報

グレートバリアリーフは多数のカラフルで興味深い海洋生物たちの住まいです。これら生物の大部分は人間の訪問者と仲良く共存していますが、中には注意を要する生物もあります。

クラゲ(マリンスティンガー)

オーストラリア北部では、マリンスティンガーと呼ばれるクラゲが発生する時期があります。大部分のクラゲは人には無害ですが、重大な反応を起こすものもあります。危険なクラゲは本土の海岸近くに多く、サンゴ礁には通常多くありません。グリーン島周辺でクラゲに刺されて重篤な症状が起こるケースは極めてまれです。

ビッグキャットグリーン島リーフクルーズの乗務員はクラゲの危険を熟知しています。スノーケリングや水泳の際は、当日のクラゲの危険の程度に関するアドバイスをよく聞くことが大切です。

日焼け防止およびクラゲによる刺傷の可能性を減らすのに有効なウェットスーツのレンタルができます。(クリーニングなどの料金として大人6ドル、子ども3ドル)

海の動物とサンゴ

貝類をはじめ海の動物の中には自己防衛機能として、人を刺したり重大な損傷を与えたりするメカニズムを持ったものがあります。海の動物は触らないで観察するのがベストです。

植物やサンゴにも刺すものがあり痛みやかゆみが起こります。サンゴや植物を触らないようにしましょう。そうすれば刺されることもなく、サンゴや植物を傷めることもありません。

グラスボトムボートツアー - 追加料金: 大人10ドル 子ども5ドル

多様なサンゴやサンゴの花園、海の生物のいろいろをご案内するツアーです。ビッグキャット号の1階後ろから出ます。出発時刻の5分前にはビッグキャット号に乗ってお待ちください。グラスボトムボートの準備ができ次第、乗務員がお呼びします。

セミサブマリンツアー - 追加料金: 大人18ドル 子ども9ドル

海中のサンゴの世界をエアコンの効いた船内から濡れずに探訪できる「イエロー・サブ」。水面より低い位置に設定した座席でダイバーと同じ視点で、乗務員の説明を聞きながら、サンゴ礁をご覧ください。餌をまくと集まる数々の魚たちも楽しみです。ビッグキャットの1階後ろから出発します。

セミサブマリンツアーをご予約済みの方は、グリーン島への途中で、乗務員に黄色いチケットを見せて、ツアーの出発時刻をお聞きください。

スノーケリング用具の貸出し - 追加料金: 大人10ドル 子ども5ドル

マスク、スノーケル、フィンが各種サイズが揃っています。(貸出し時に30ドルのデポジットをお預かりし、返却時にお返しします。ウェットスーツおよびスノーケリングベストのレンタルはいずれも6ドル。)

ダイビング - 追加料金: ダイビング係員にお尋ねください。

ライセンスをお持ちの方向けのダイビングと未経験者向けの体験ダイビングをご用意しました。また、さまざまな生物に出会う海中散歩「オーシャンウォーカー」やガイド付きスノーケリングツアーもあります。ダイビング担当者がグリーン島サンゴ礁のアウターエッジにお連れして、ダイビングやスノーケリングをお楽しみいただけます。

マリンランドメラネシア - 追加料金: 大人12.50ドル 子ども5.50ドル

海洋博物館「マリンランドメラネシア」には、生きたワニのいるワニ園、熱帯の海の生物を集めた水族館のほか、メラネシアの工芸品や歴史に関する展示があります。

ビュッフェランチ - 追加料金: 大人15ドル 子ども10ドル

新鮮な材料で毎日準備するビュッフェランチには、ハムやサラダ各種、ベジタリアン料理、ライス、パン、トロピカルフルーツが含まれ、手頃な料金でおいしくお召し上がりいただけます。

お飲み物とお土産

バーコーナーではソフトドリンク、ビール、ウイスキー、ワイン、スナック菓子などを販売しています。また、Tシャツ、帽子、日焼け止めクリーム、絵葉書などの販売もしています。

パッケージのアップグレードやオプションは

ビッグキャット号の乗務員まで。

ご質問がございましたら最寄りの乗務員にお尋ね下さい。

素晴らしい一日をお過ごし下さい!



ようこそ
ビッグキャット号へ

本日のツアー日程と
安全で楽しい
スノーケリングの
ご案内

Big Cat
Green Island
Reef Cruises

本日のスケジュール

グリーン島での1日を十分にお楽しみいただけるよう、このご案内をご用意しました。乗務員による船内でのお知らせも聞き逃しなく。

- 8.30 am 乗船
- 船内でコーヒーと紅茶の無料サービス。
(出航後は安全のため、熱いお飲み物はサービスできません。)
 - スノーケリング用具の貸出し。
- 9.00 am グリーン島に向けて出航
- 安全に関する注意、ライフジャケットの使い方、スノーケリングの説明などをよくお聞きください。
 - その後、乗務員がグリーン島での時間の過ごし方のご相談に乗ります。
- 9.10 am サンゴ礁とスノーケリングについての説明
- 安全に関する心得とスノーケリング用具の使用法を含む。
- 10.10 am グリーン島到着
- 11.30 - 1.00pm 昼食
- グリーン島棧橋停泊中のビッグキャット号の船上にてお召上がりください。
 - 大人14ドル、子ども10ドルの追加料金で、おいしいビュッフェランチ付きのツアーに変更できます。
- 3.15 pm 乗船
- スノーケリング用具の返却。
- 3.45 pm グリーン島出航
- 5.00 pm ケアンズ港帰着



安全なスノーケリングのために

以下のインフォメーションおよびアドバイスをよくお読みください。

- スノーケリングの経験の有無にかかわらず、ケアンズ出航後すぐに行われるスノーケリングについての説明をよくお聞きください。
 - スノーケリング用具の使用法
 - 本日参加可能なアクティビティーのご案内
- 泳ぐときは、日焼けやけがを予防するため、Tシャツまたはウェットスーツ(レンタル可能)の着用をお勧めします。
- スノーケリングにはスノーケリングベストを着用して、必ず誰かとペアを組んで行いましょう。
- スノーケリングをする前にはアルコール類を飲まないよう、また、食べすぎないようにご注意ください。
- 船の通る場所でスノーケリングをしないでください。船が近づいてきた場合は、頭を水からあげて、船を見ると同時に船からも見えるようにしてください。
- 自分の体力の限界と水泳能力を自覚し、無理をしないようにしてください。スノーケリングは激しいスポーツともなり得ます。激しい運動で悪化することのある心臓病その他の体調に支障のある方は、必ず医師に相談してから行って下さい。

ビッグキャット号の乗務員は本日のツアー中のお客様の安全のために最善を尽くしておりますが、水泳とスノーケリングはお客様ご自身の判断と責任で行われるものとなります。

応急医療処置

応急処置が必要な場合は、ビッグキャット号に戻って、応急処置担当の乗務員にお申し出下さい。

サンゴによるけが

感染やサンゴの毒性を避けるため、切り傷やすり傷は必ず手当することが必要です。ビッグキャット号の乗務員に申し出てください。

スノーケリングのアドバイス

- マスクの準備として、ガラスの内側に唾をつけてさっと塗り、海水ですすいでください。これでガラスが曇りにくくなります。
- マスクをつける際、髪の毛をはさまないようにします。

- マスクのバンドは後頭部の高い位置に留めてください。
- スノーケルのマウスピースを口にしっかりくわえて口で呼吸します。
- ぶつからないように、常に前方を見るようにします。
- マスク内に水が入った時は顔を海面から上げ、マスクの下部を少し持ち上げて水を出してください。
- スノーケル管の水は強く息を吐いて出すか、口から管をはずして水を捨ててください。

スノーケリング用具はビーチで自由にご利用いただけます。島のビーチハイヤーの正面には監視員のいる遊泳区域があります。

グレートバリアリーフ世界遺産区域 & 海洋公園

グリーン島国立公園

グレートバリアリーフは世界最大のサンゴ礁で、海洋生物の種類の多さでも世界有数です。450種以上のサンゴ、1500種以上の魚類、4000種以上の軟体動物(二枚貝、巻貝、タコ、イカなど)が生息しています。魚類、貝類などをはじめとして、すべての海洋生物は法律で保護されています。

グリーン島は、グレートバリアリーフの島の中でもユニークな、唯一、熱帯雨林の生い茂るサンゴ島です。国立公園レンジャー1名が常駐しています。

グリーン島および周辺のサンゴ礁での規則

サンゴ礁と島の自然を守るため協力ください。

- サンゴの破壊や損傷を防ぐため、サンゴから1m以内を泳がないでください。
- 島内や海岸、サンゴ礁において、サンゴ、貝、砂、植物など、生きているもの、命のないものも、いかなるものの採取も法律で禁止されています。
- 大ジャコ貝、サンゴ、ナマコ、魚類、鳥類などを含め、いかなる生物にも触ったり餌を与えたりしないでください。
- ごみを捨てないでください。タバコの吸殻の海へのポイ捨ては、海洋生物に害を与えます。
- 遊歩道やボードウォークからはずれて歩かないでください。
- サンゴ礁の上を歩かないでください。

